

新潟の子どもたちの命と未来のために

にいがた子ども 医療未来基金

ご寄附の
お願い



新潟県では、少子化や医師不足・地域偏在などの課題に対応し、子どもたちが将来にわたり安心して質の高い医療を受けられる体制づくりを進めています。その中核として、新潟大学医歯学総合病院内に、子どもたちが県内で高度な医療を受けられる「新潟県子ども医療センター（仮称）」の設置を計画しています。

本センターでは、県内に分散していた診療機能を集約し、専門的で質の高い医療を提供するとともに、人材育成や研究の充実を図ります。また、ドナルド・マクドナルド・ハウスにいがたとも連携し、子どもとご家族が安心して治療に専念できる環境を整備します。

一方で、施設整備や運営には多くの費用が必要であり、公費のみでの対応は困難な状況です。そのため、新潟大学基金に「にいがた子ども医療未来基金」を設置し、広くご支援を募ることにいたしました。

子どもたちの命と健康を守るため、皆様からの本取組へのご理解と温かいご支援を何卒よろしくお願いいたします。

にいがた子ども医療未来基金代表
新潟大学医歯学総合病院長 菊地 利明

基金の概要

1. 基金名称
2. 基金の目的
3. 目標金額
4. 募集期間
5. 税法上の優遇

にいがた子ども医療未来基金

子どもたちとご家族が安心できる環境整備費、新潟県子ども医療センター（仮称）の運営体制を維持・向上するための経費
3億円

2026年9月から

この寄附に関しましては、税法上の優遇を受けられます。
詳しくは、「新潟大学基金」のページをご覧ください。



新潟県子ども医療センター（仮称）について

子ども医療センターとは？

新潟県子ども医療センター（仮称）は、子どもたちが重い病気にかかったときでも、県外に行かずに新潟で高度な医療を受けられる体制を整えるため、新潟大学医歯学総合病院内に設置を目指す高度小児専門医療施設です。

小児がん治療や小児集中治療などの専門性の高い医療を提供するとともに、医師や看護師などの医療人材の育成にも取り組みます。また、長期治療を受ける子どもやご家族が安心して過ごせる療養環境や学習環境の充実に図り、県内の小児医療の未来を支える拠点となることを目指しています。



小児がん治療



人材育成



家族支援

ご家族を支える環境づくり

ドナルド・マクドナルド・ハウス にいがた とは？

お家から遠く離れた病院に入院・通院している子どもとそのご家族のための「第二のわが家」。
子どもの治療に付き添うご家族のための滞在施設です。

ドナルド・マクドナルド・ハウスと連携して
子どもとご家族を支える環境を整えていきます



ドナルド・マクドナルド・ハウスにいがたは、
別途、支援募金を行っております。

「ドナルド・マクドナルド・ハウス支援募金」はこちら



寄附金の使途

環境整備費

- 子どもとご家族が安心できる環境の充実
- 入院中の子どもの学習環境（院内学級等）の充実
- 小児医療従事者が働きやすい診療・教育環境の整備
- その他、小児医療の充実に必要な施設、設備の整備



センター運営経費

- 子どもとご家族が安心できる運営体制の維持・向上
- 学習支援や心理的・社会的支援の充実
- 高度小児専門医療に関する教育・研究の実施
- その他、センターの安定的な運営及び小児医療の充実に必要な事業



お申し込み方法

新潟大学基金ウェブサイト内に設置してある申込フォームからお申し込みいただけます。

寄附方法の選択

申込フォームの「お支払い方法の選択と入力」から以下のいずれかをご選択ください。
その際に「ご寄附の目的」欄は、必ず「にいがた子ども医療未来基金」にチェックをお願いいたします。

お支払い方法は以下からご選択いただけます

・クレジットカード ・コンビニ支払い ・Pay-easy(ネットバンキング) ・銀行振込 / 郵便振替

申込フォーム



謝意の表明・特典

ご寄附をいただいた皆さまへ顕彰として、寄附金額に応じた様々な特典を設けております。

お問い合わせ先

本事業に関すること

寄附に関すること

医歯学総合病院経営企画課 TEL 025-227-2932

FAX : 025-227-0720 / E-mail : hpkeiei@adm.niigata-u.ac.jp

サポーター連携推進室 TEL 025-262-6010

FAX : 025-262-7796 / E-mail : kikinjimu@adm.niigata-u.ac.jp